

2017.10.3

報道機関 各位

大阪体育大学 企画広報室

大体大 DASH プロジェクト リオオリンピック体操日本代表 宮川紗江選手と契約を締結！

本学 DASH プロジェクトは 10 月 1 日、リオデジャネイロオリンピック体操女子日本代表であり、10 月 2 日からカナダ・モントリオールで開催中の世界体操選手権大会日本代表の宮川紗江選手と DASH 認定アスリートとして専属契約を締結しました。

宮川選手は 2013 年から女子ジュニアナショナル選手となり、その頃から現在本学園が運営するトップスポーツクラブ・小林隆コーチの目に留まり、リオデジャネイロオリンピックに向けて特別指導を受けてきました。2014 年にウズベキスタンで開かれた「第 13 回アジアジュニア体操競技選手権大会」では、これまで日本女子の弱点とされてきた「ゆか」と「跳馬」で優勝。その後も「第 68 回全日本体操種目別選手権大会」での優勝（跳馬）、「南京ユースオリンピック」での個人総合 5 位・跳馬銅メダルなど輝かしい戦績を残し、リオデジャネイロオリンピックでは女子体操日本代表に選出。団体総合の 48 年ぶり 4 位の獲得に大きく貢献しました。

また今週 10 月 2 日からカナダ・モントリオールで開催の「第 47 回世界体操競技選手権大会」日本代表にも選出され、活躍も期待されています。

宮川選手は今後 DASH 認定アスリートとして、ナショナルトレーニングセンターでの活動に加えて、世界基準の技術練習にも対応できる本学のトレーニング施設や研究設備などを活用しつつ、本学の DASH プロジェクトで提供されるハイパフォーマンスサポート、さらに小林コーチをはじめとする優れた指導者からのコーチングを受けながら、2020 年東京オリンピックでのメダル獲得に向けた強化練習を本学で行うこととなります。

本契約に先駆けて、今年 7 月には、本学体操競技専用練習場での技術指導やトレーニングルームでの筋力トレーニングを行っております。

これまで二人三脚で宮川選手を指導してきた専属コーチの速見佑斗さんは「大阪体育大学の施設では、日頃ナショナルトレーニングセンターで行っている練習と同じ内容のプログラムが組める。この環境でトレーニングを積みれば日頃不足気味な練習量もカバーでき、必ずレベルアップにつながるはず」と心境を語り、また小林コーチは「宮川選手の練習を間近で見ることで、本学のアスリートにもいい刺激となる」と、その相乗効果に期待を寄せています。

DASH プロジェクトでは、これからも宮川選手のような世界で活躍するアスリートへのサポートを通じ、競技力向上の発展に資する環境づくりに取り組んでまいります。

DASH 認定アスリート

SAE MIYAKAWA
宮川 紗江

体操競技

〈PROFILE〉

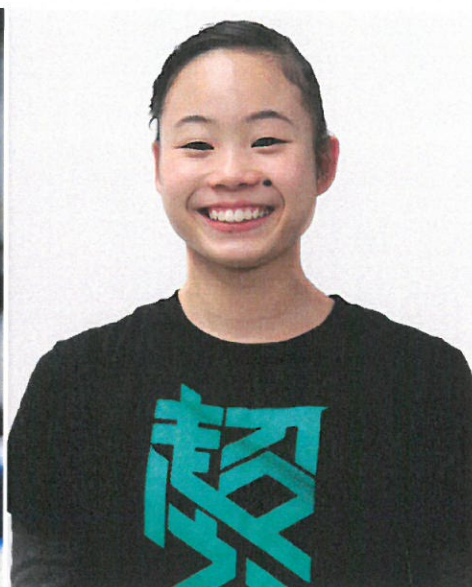
生年月日：1999年9月10日

年齢：18歳

出身：東京都

身長／体重：149cm / 42kg

所属：セイント体操クラブ



〈主な成績〉

- 2013年 全日本ジュニア体操競技選手権／個人総合8位
- 2014年 第13回アジアジュニア体操競技選手権／個人総合3位、種目別-跳馬優勝・ゆか優勝
- 2014年 第68回全日本体操個人総合選手権／個人総合10位
- 2014年 第53回NHK杯体操選手権／個人総合7位
- 2014年 第68回全日本体操種目別選手権／跳馬優勝・ゆか2位
- 2014年 南京ユースオリンピック／個人総合5位、種目別-跳馬銅メダル・段違い平行棒5位
- 2015年 第54回NHK杯体操選手権／個人総合5位
- 2015年 第69回全日本体操個人総合選手権／個人総合7位
- 2015年 第69回全日本体操種目別選手権／跳馬優勝・ゆか5位
- 2015年 第46回世界体操競技選手権／ゆか4位、団体総合5位
- 2016年 第70回全日本体操個人総合選手権／個人総合7位
- 2016年 第70回全日本体操種目別選手権／跳馬優勝・ゆか6位
- 2016年 リオデジャネイロオリンピック／団体総合4位
- 2017年 第71回全日本体操個人総合選手権／個人総合6位
- 2017年 第56回NHK杯体操選手権／個人総合9位
- 2017年 第71回全日本体操種目別選手権／跳馬優勝・ゆか優勝